

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【1】 計画・設計の見直し 施策10】

廃棄されることになった機器の有効活用を図る

事業名：鉄道事業

概要：東北新幹線八戸・新青森間の延伸に際し、鉄道事業者の都合により、既設の八戸駅の乗換改札口が閉鎖されることとなった。これにより不要となる八戸駅乗換用自動改札機を、一時的にリース機と入替えることで、開業前に新青森駅に移設した。

- 効果：① 盛岡・八戸間開業後に一度更新され、耐用年数がまだ十分残っている自動改札機が廃棄されることとなった。
 ② 一時的に借用可能な自動改札機がないかを関係各所に問い合わせ、複数台を確保したうえで、八戸駅の営業に支障しないように、開業前に全台数を新青森駅に移設した。
 ③ 建設コストを0.5億円から0.2億円に改善（改善額 0.3億円 改善率 約60%）

